

WIND

Women's health
Integrative Network of
Doctors

2009 北大産婦人科
卒後後期研修説明会
2009.7.4.



女性の健康を支え、
医療を守る医師ネットワーク。

お知らせ・
news

講演会・
セミナー

総会

社員募集活動

広報

お知らせ・news

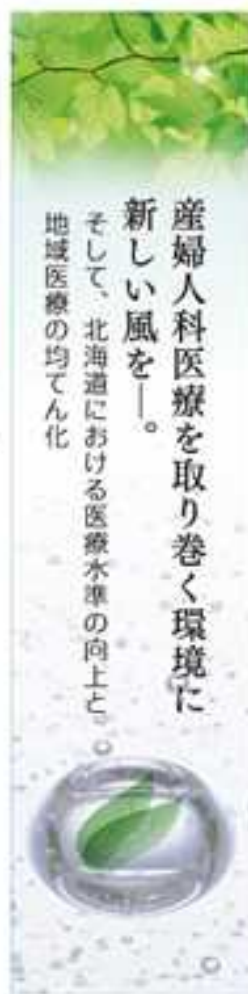
2009.06.18 ▶ [WIND 釧路市にて開催の「市民フォーラム」 釧路新聞にて報道！](#)
[\(記事\)](#)

2009.06.09 ▶ [昨年好評のサマーセミナー 今年度も開催 多数のご参加を！](#)

- セミナー後は野外バーベキュー あらかじめご連絡を!!
- 日 時：平成21年7月25日(土)、26日(日)
- 場 所：セルトンニセコビレッジ、ペンションフルノート
- [ホテルホームページ](#) [ペンションホームページ](#)
- 連絡先：011-706-5939(内線/5939)

2009.06.05 ▶ [学生及び研修医向け説明会を開催 多数の参加を求めます](#)

- 説明のあと食事会があります。あらかじめご連絡を!!
- 日 時：平成21年6月10日(水)18時30分から
- 場 所：ホテルニューオータニ札幌 [ホテルホームページ](#)
- 連絡先：011-706-5939(内線/5939)



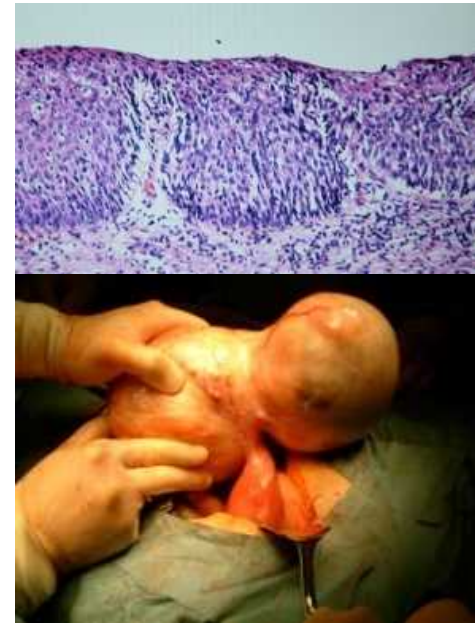
産婦人科医療を取り巻く環境に
新しい風を！。
そして、北海道における医療水準の向上と
地域医療の均てん化



産科・周産期

不妊・内分泌

産婦人科



婦人科
婦人科腫瘍



ヒトの生殖・生命に直結した
やりがいのある必要不可欠な診療科

女性のプライマリケア

産科検診（子宮・乳房）

更年期・心身症

婦人科（ウロギネ）

いまや産婦人科だけの問題ではない！ 医療崩壊の原因

国：医療費抑制政策、医師・看護師不足を無視

司法：医療事故に対し業務上過失致死傷罪の適用

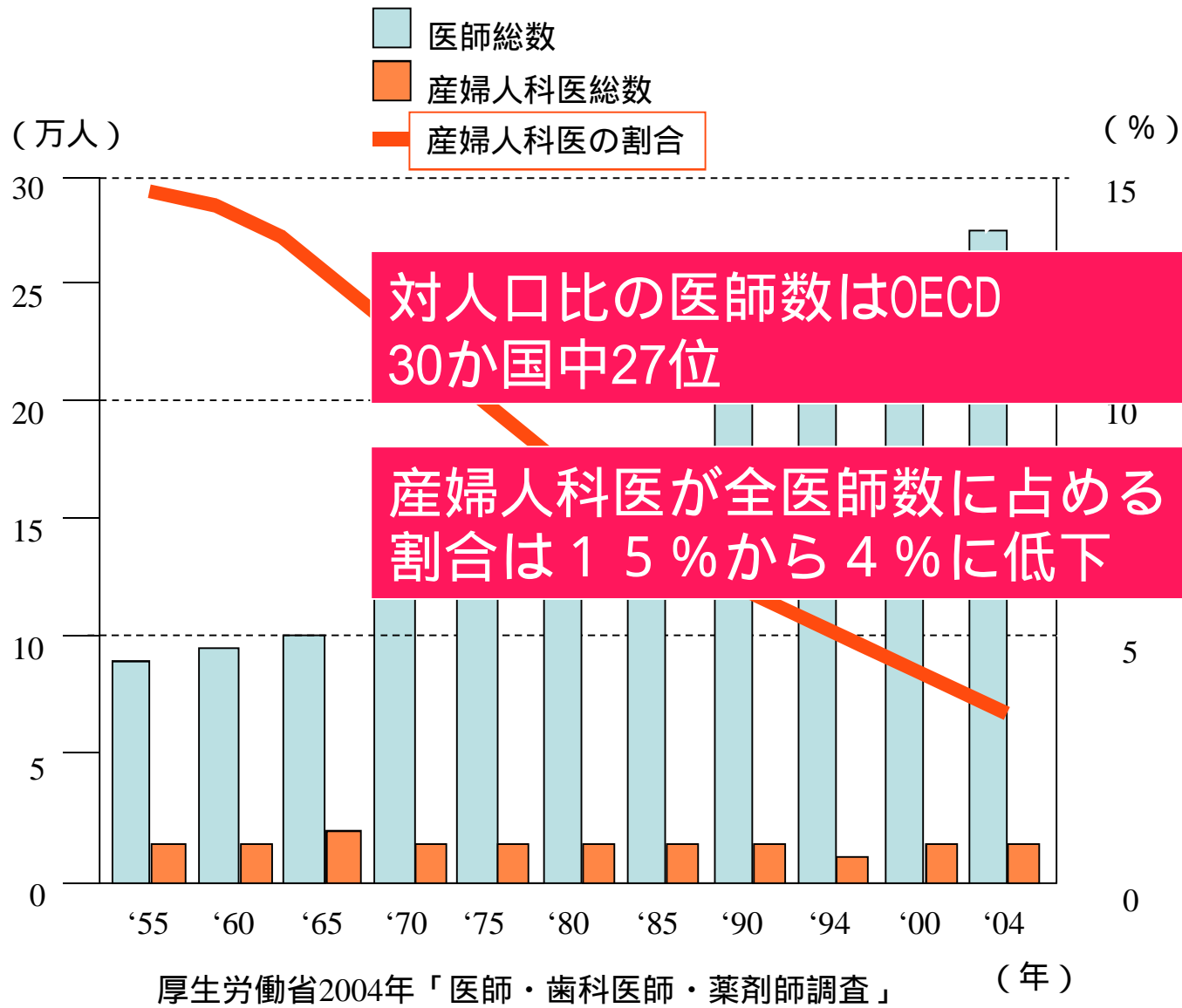
患者：無理で恣意的な要求と暴力

メディア：医療・医師への不信、一方的な報道

社会：医療への過剰な期待（低コスト、高品質、高アクセス）

医療界：社会への理解促進のアプローチ不足、医師再教育など自浄努力の不足

医師不足の中の産婦人科医不足



対人口比の医師数はOECD
30か国中27位

産婦人科医が全医師数に占める
割合は15%から4%に低下

産婦人科医師不足

昼夜を分かたぬ出産に365日対応し、外来や手術もこなす過酷な労働環境

産婦人科医・小児科医らの努力により母体死亡・新生児死亡は激減したが、そのことにより生じた「安全神話」により訴訟リスクが増加

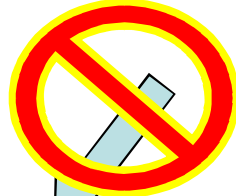
勤務内容に関わらず一律な給与体系のため、きつい勤務に対して不十分な評価しかされていない

目に見える勤務環境改善が無く、将来への期待や展望を描けない

日本の病院勤務の産婦人科医が直面している悪循環



病院勤務医師の人数が少ない

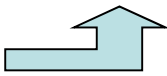


**病院あたりの
医師数増加
センター化**

常に緊急時に備えて24時間体制で緊張の連続
夜勤の後でも通常勤務
学会・研究会へ参加できない。



心身ともに万全の状態ではない
ベストの医療を提供できない



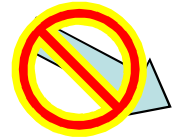
**給与・手当
などの待遇改善**

モチベーションの低下，心身ともに疲弊

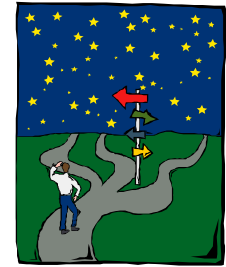


結果が悪い
と訴訟にも

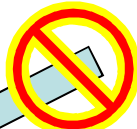
**無過失補償
制度の導入**



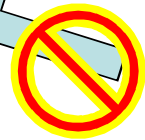
離職，クリニックなど



**産婦人科志望者の減少
学生への啓蒙・勧誘**



**女性医師の増加
出産・育児への
サポート**



一般社団法人WINDへの期待

社会的信用・認知度が高まり、対外的にアピール

大学と教育病院の連携とローテーションによる、一貫し、
多彩な研修・教育

社会への情報発信と、医療への正しい理解の促進

医療事故トラブルに対し法人として社員支援

公平・公正な医師紹介と適正な労働協約に基づく医師の勤
務条件向上により地域医療充実への貢献

収益事業による財政基盤の充実と、臨床研究・臨床試験な
ど医療関連活動の活発化

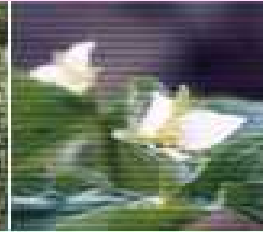
医局の法人化は時代の変化に対応した
自律的な組織改革

一般社団法人 WIND 女性の健康と医療を守る医師連合

* 症例が豊富で複数の指導医を有する関連研修病院と提携

* 大学病院における研修と組み合わせ、幅広く専門知識と練磨された技能を身につけることが可能

* その知識や技能の習得を確認するために、中期研修において到達度の自己評価と指導医による評価を行い、研修委員会が到達度をチェックし、すべての研修医が産婦人科専門医として一定のレベルに到達できるようにしている。



北海道大学病院

Home

MENU

- 北海道大学
[Medical Board/Committee]
- 外 医 学
[Patient]
- 教 員 名 簿
[Department Organization]
- ス タ ッ フ
[Faculty]
- 研 究
[Research]
- EBM/NBM 治療指針
[EBM, NBM Medical Treatment Indicator]
- 研 修
[Education & Training]
- ホ ー ム

女性と母性の健康と幸福を増進する

**若い皆さんの力が必要です！
一緒に頑張りましょう！！**

教授から歓迎メッセージ

- 産婦人科（北海道大学病院産婦人科 教授 櫻木節明）
- 産科（北海道大学病院産科 教授 水上尚典）

われわれの使命

- ・良い臨床医と有能な研究者を育成し
- ・医学と生命科学の知見を深めるための研究を行い

一般社団法人 WIND
女性の健康と医療を守る医師連合